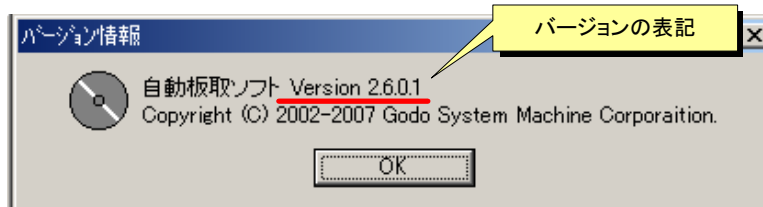


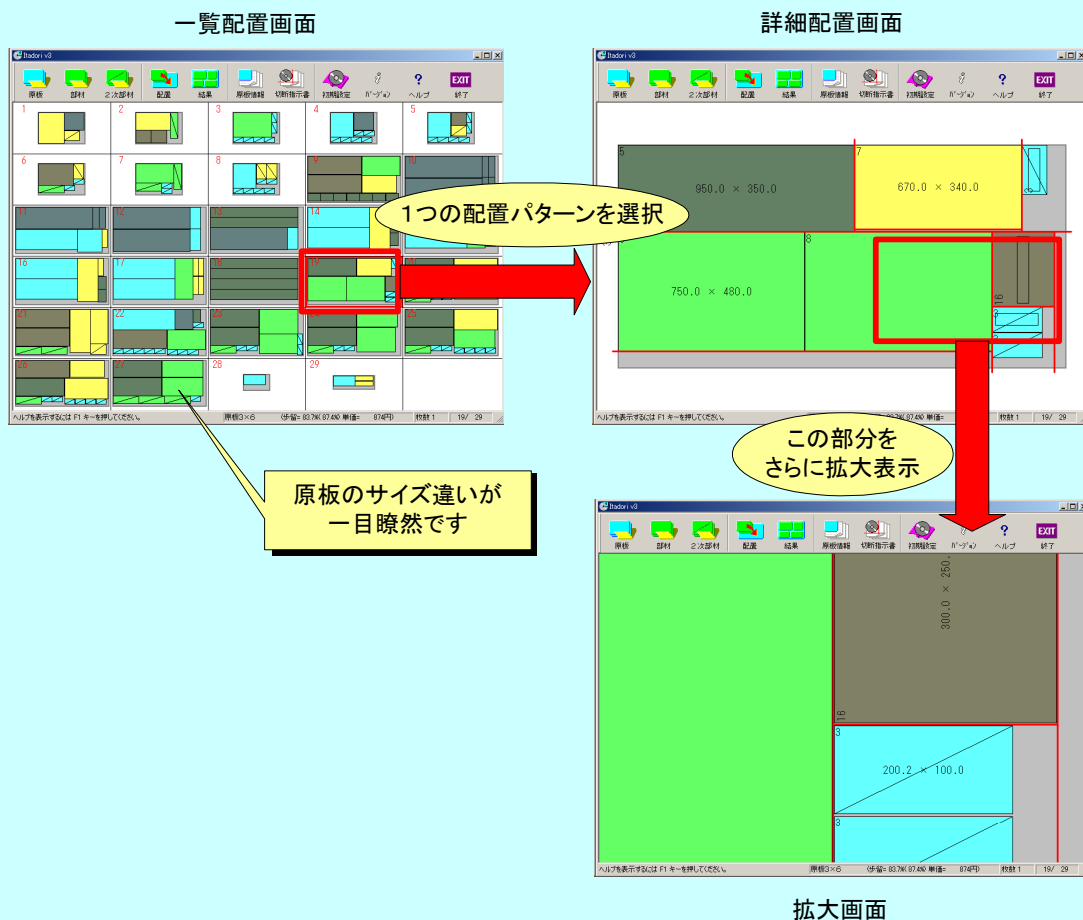
自動板取ソフト「*Itadori Ver3*」の新機能

自動板取ソフト（*Itadori Ver3*）の旧バージョンに対する機能強化点の説明書です。
（旧バージョンとは、ソフトのバージョン情報で2.6.0.1以前のものを指します）



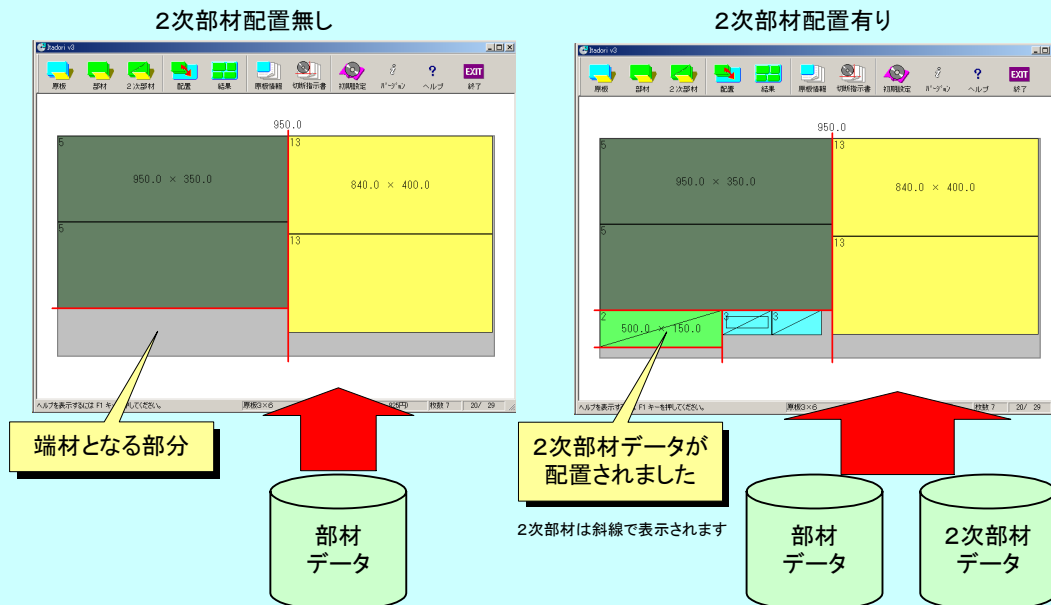
配置パターン画面表示

全ての配置パターンを1画面で見ることができます。
各配置パターンは、一覧配置画面より選択することで表示が切り替わります。
また、配置パターン表示中さらに一部分を拡大表示することもできます。



端材部分を有効利用

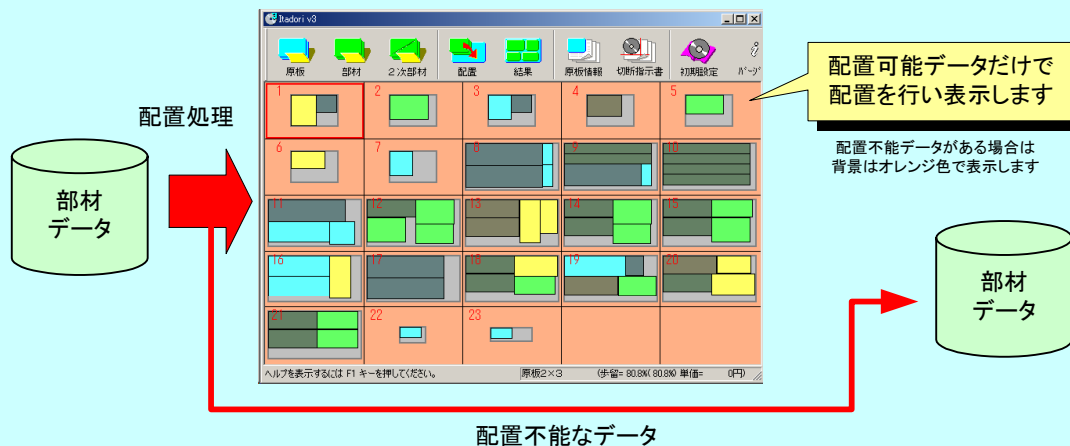
配置結果で原板の余った部分を端材として残すのではなく、よく使う在庫部材などをあらかじめ2次部材データとして登録しておき、この端材部分へ2次配置を行なう機能を追加しました。



配置不能な部材が混在していても最後まで計算

旧バージョンでは、1つでも配置できない部材データがあると、そこで配置計算は打ち切りでしたが、Ver 3では最後まで配置処理を行ないます。

配置されない部材データ群のみ、新たな部材データファイルとして保存することが可能です。



その他の主な機能強化点

- 1、原板データに「最優先消費」の設定を設けました。
これにより前の切断で生じた端材を原板として扱う場合、必ずこれを最初に消費させることができます。
また、従来のトリミング量も各原板単位で設定することができます。
- 2、原板と部材データの「種類」と「備考」の項目を明確に分けました。
また、各部材にも名称を付けることができるようになりました。
- 3、配置結果の使用原板リストは、ボタン一つでいつでも確認することができます。
ここには、配置された2次部材データのリストや配置不能の部材リストも表示します。
- 4、配置計算手法を強化し、歩留まり向上や計算速度をさらに追及しました。